
公益社団法人 日本天文学会

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内
電話 0422-31-5488(PASJ) FAX 0422-31-5487

年 月 日

様

国内研修支援金応募の申請書類一式を下記の通りお送り致します。

記

国内研修支援金に関する内規

国内研修支援金応募申請書

国内研修支援金応募申請書（記入例）

以上

応募に関する留意事項

1. 応募資格 : 公益社団法人日本天文学会の会員である事。
2. 勤務先の了解 : 本学会の国内研修支援制度は、ある期間指導教員について研究する事が必要になってくると思われますが、この研修期間について勤務先の了解が得られる事。
3. 研修期間 : 支援金を受領した年度の12カ月間のうち希望する期間
期間の設定は指導教員と相談の上決めることが望ましい。
(夏期・冬期等の長期休暇を利用することが多い。)
4. 募集人員 : 若干名
5. 支給額 : 総額25万円以下
6. 支援金の使途 : 主にテーマを遂行するための消耗品・旅費等の費用に使用。
但し、カメラ、パソコン等の備品には使えない。
7. 受給決定 : 10月中旬に本人に通知する。
8. 成果の発表 : 研修期間終了後2ヶ月以内に研修成果報告書を提出する事。同報告書は天文月報誌にも掲載される。その他、天文学会年会で発表することも推奨される。

以上

国内研修支援金応募申請書

申請日： 年 月 日

公益社団法人 日本天文学会
会長 様

下記の通り国内研修支援金の支給を申請します。

会員番号	
フリガナ	生年月日
氏 名	印 (男・女)
年	月 日
現住所 〒	
電話番号	FAX
E-mail	
最終学歴：	年 月
職業（職場名・職名）	
職場の所在地 〒	職場の電話番号
国内研修をしたいと思う研究機関	
研究機関：
研究室名：
指導教員：
指導教員の連絡先：
指導教員の承認：	<input type="checkbox"/> はい、指導教員の承認を得ました。
指導教員からのコメント（電子的に記述いただいても構いません。）	

国内研修を希望する期間・日程
研修題目
研究計画（目的・特色についても記入。紙面不足の場合は別紙に）

支援金として支給を希望する額（千円未満は四捨五入） 金 _____ 円

使途の明細（テーマを遂行する上で特に必要な消耗品及び旅費等を具体的に記入）

消 耗 品			旅 費		そ の 他	
品 名	数 量	金 額	事 由	金 額	事 由	金 額

これまでの主な天文観測、研究、教育普及活動歴

国内研修支援金応募申請書

申請日：20xx年8月xx日

公益社団法人 日本天文学会

会長 様

下記の通り国内研修支援金の支給を申請します。

会員番号	0000			
フリガナ	サイジョウ セイコ	生年月日		
氏名	西条 星子	印	(男・女)	1990年7月7日
現住所	〒600-4321	京都府〇〇郡△△町☆☆5-6-7		☆☆マンション301号
電話番号	0000-00-0000	FAX	0000-00-0000	
E-mail	XXXX@XXXX.XXXX.XX.XX			
最終学歴	20xx年3月 〇〇短期大学△△学部☆☆学科 卒業			
職業(職場名・職名)	京都ドリーム・プランニング 教材開発部 ○×担当			
職場の所在地	〒600-0000	職場の電話番号	0000-00-0000	
京都市左京区☆☆町2-3				
国内研修をしたいと思う研究機関				
研究機関	似星天文台			
研究室名				
指導教員	十時光輝			
指導教員の連絡先	XXXX@XXXX.XXXX.XX			
指導教員の承認	<input checked="" type="checkbox"/> はい、指導教員の承認を得ました。			
指導教員からのコメント(電子的に記述いただいても構いません。)				

国内研修を希望する期間・日程

5月、8月、9月、11月のあたりで、3泊4日を4回。

研修題目

〇〇型小惑星の光度変化

研究計画（目的・特色についても記入。紙面不足の場合は別紙に）

〇〇型小惑星は、メインベルト小惑星と異なり、光度変化が.....であるものが見つっている。また、色も.....であるものが多いようである。しかし、まだデータの蓄積が十分でないため、統計的にその性質が定まっていない。この研究では、このタイプに属する小惑星を十個ほど冷却 CCD を用いて測光観測し、光度変化と色特性を調べることにより、その太陽系内での成因を探る為の手がかりとしたい。16 等程度の暗いものが多いので、口径の大きい望遠鏡で精度の良い測定が必要である。

支援金として支給を希望する額（千円未満は四捨五入） 金 144,000 円

用途の明細（テーマを遂行する上で特に必要な消耗品及び旅費等を具体的に記入）

消 耗 品			旅 費		そ の 他	
品 名	数 量	金 額	事 由	金 額	事 由	金 額
フィルター	5	20,000	京都～似星 4 往復	84,000	報告書出版	20,000
メディア	10	20,000				

これまでの主な天文観測、研究、教育普及活動歴

自宅の 30cm 望遠鏡に冷却 CCD を取り付けて、明るい小惑星の測光観測を行っている。その成果は次のように発表してきた。

202x 年 x 月 〇〇研究会関西支部例会「△△の多色測光」

202x 年 x 月 〇〇研究会「小惑星□□の光度変化」